

## 2004 年防災教育チャレンジプラン最終報告書

記入日 2005 年 1 月 30 日

### I 概要

実践団体・担当者名	防災を考える会（担当者：山内享子）	
連絡先	電話：0463-21-6866	
プランタイトル	防災かるたの作成・かるた大会	
目的	防災かるたの作成、かるた大会を通じ子ども達や地域の方々に防災意識の啓発や浸透を促すことを目的とする。また多くの人たちがボランティアとしてかかわる事により、子どもたちとの間に交流が深まり、防災力への強化へとつながる事を狙いとする。	
プランの概略	地域の子どもたちと共に楽しく防災について考えることのできる「かるた」を作成の段階から学校などと連携し、小学校の夏休みの宿題として公募した。審査には地域の方々にも加わっていただき、入賞作品を決定した。中学生・高校生のボランティアも含めて、手作り20組完成させた。また、入賞者を集めて表彰式を行った。平塚市長はじめ各協力団体の方も出席していただいた。そして、その「かるた」を使っての「かるた大会」開催したことにより、広くわかりやすく防災意識の啓発ができたと感じている。	
プランの対象と参加人数	平塚市・茅ヶ崎市・大磯町全小学児童。教育関係者。 中学校・高等学校・大学生ボランティア。個人（地域） 参加人数：1 万人以上	
実施日時	2004 年 4 月より 2005 年 3 月まで	
主な実施場所	平塚市・茅ヶ崎市・大磯町全域 主なイベントある表彰式・かるた大会は、平塚市民活動センター	
連携した団体名、 連携の方法	連携団体の有無	有り
	連携した団体名	ひらつか防災まちづくりの会
	連携したきっかけ・理由	○以前より連携組織ができており、考える会もひらつか防災まちづくりの会の中のひとつである。 ○広く深くプランを進めるため、あらゆる協力が必要だったため。
	連携団体へのアプローチ方法	○以前より連携ができていた。 ○会または個人の活動を互いにサポートする仕組みができていた。 ○ひらつか防災まちづくりの会の会議にて賛同を得た。
	連携団体との打合せ回数	30分×10回 1時間×10回 2時間×10回
	連携団体との役割分担	○ひらつか防災まちづくり主催のイベントに参加した。 ・親と子の防災デー、ひらつか七夕まつり飾りなど ・メーリングリストにてこのプランの活動の情報共有。

## II プラン立案過程

プラン立案 メンバーの 人数・役割	団体内のスタッフ総人数	5名
	外部スタッフの総人数	20名
	主なメンバーの 役職・役割	代表：添田睦子 事務局：山内享子 製作：柏木巳喜子 渉外・会計：篠原憲一 アドバイザー：中橋徹也
プラン立案に要し た日数・時間	立案期間	2003年12月 ～ 2004年1月
	立案時間	およそ10時間
	上記のうち打合せ回数	2時間×5回
プラン立案で 注意を払った点 工夫した点	<p>○注意点：なるべく多くの人にかかわっていただくにはどうしたらよいか。 工夫点：活動実践をなるべくオープンにし、ボランティアを広く公募した。 あらゆる広報活動と、イベントなどに参加し告知した。</p> <p>○注意点：子どもたちが楽しみながら取り組めるようにしたい。 工夫点：参加賞を用意した。</p> <p>○注意点：沢山の作品を集めたい。 工夫点：各教育委員会への後援を依頼し、夏休みの宿題として公募した。</p>	
プラン立案で 苦労した点	<p>○小学生にわかりやすい要領の作成（特に平塚市教育委員の方のアドバイスをうけた）</p> <p>○句と絵の選出方法（応募作品のみ〔数・内容〕でかるたの完成ができるかどうか）</p>	

## III 実践にあたっての準備

準備に関わった方 と人数・役割	団体内のスタッフ総人数	5名
	外部スタッフの総人数	20名
	主なメンバーの 役職・役割	代表：添田睦子 事務局：山内享子 製作：柏木巳喜子 渉外・会計：篠原憲一 アドバイザー：中橋徹也
準備に要した日 数・時間	準備期間	公募：2004年3月 ～ 7月 作成：2004年7月 ～ 12月 大会：2004年11月 ～ 2005年1月
	準備総時間	およそ500時間
	上記の内打合せ回数	1時間～12時間×100回以上
教育関係への 働きかけ	働きかけた教育関係者・ 機関名	<p>① 平塚市・茅ヶ崎市・大磯町教育委員会</p> <p>② 私立小学校数校・幼稚園</p> <p>③ 県立盲学校・聾学校、知的障害者施設</p> <p>④ 市立・町立中学校</p> <p>⑤ 県立高校</p>

	どのように働きかけたか	すべて、電話連絡のうえ直接訪問
	結果	<p>○以前より会の活動を理解していただいていたので、多くの協力を得ることができた。また、プランを進めていく途中でどんどん繋がりができ、協力機関が増えた。</p> <p>○全小学校へ応募要領を配布してもらえた。</p> <p>○授業内で取り上げてもらえた。</p> <p>○防災かるた大会を開いてもらえた。</p> <p>○読み札を点字に翻訳してもらえた。(高校福祉コース)</p> <p>○学生ボランティアが沢山集まった。</p>
地域への働きかけ	働きかけた地域の人・機関名	<p>① 花水地区(平塚市)自治会</p> <p>② その他地域の自治会(大磯町・真土・田村・富士見)</p> <p>③ 市民活動団体・NPO法人</p> <p>④ セタまつり(飾り)</p>
	どのように働きかけたか	いままでのつながり
	結果	<p>①いままでのつながりからお願いした方々・団体の協力を得ることができた。</p> <p>②新しいつながりも網の目のように派生し協力の輪が広がった。現在も拡大中。(茅ヶ崎市・川崎市・大磯町他)</p> <p>③防災かるたの句を多言語で紹介(FMラジオ放送)</p> <p>⑤セタまつりの来場者(300万人)にPRできた。佳作受賞</p> <p>⑥地域の回覧物・配布物・掲示板に載せてもらえた。</p>
保護者・PTAへの働きかけ	働きかけた保護者・PTA組織名	<p>①崇善小学校PTA</p> <p>②友人・知人</p>
	どのように働きかけたか	①数年前より防災キャンプに協力をしていたので2004年も先方より協力の依頼があり、その時に話した。
	結果	<p>①防災キャンプ会場にて応募作品を作ってもらえた。</p> <p>②各家庭で子どもと共に取り組んでもらえた。</p>
その他・機関への働きかけ	働きかけた機関	<p>① 行政</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平塚市役所(水政課・防災課・企画部まちづくり制作室 社会教育課)</li> <li>・中地区教育事務所</li> <li>・国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所</li> </ul> <p>②地元メディア</p> <p>F M湘南ナバサ。湘南ケーブルテレビ。地元タウン誌(数誌)</p> <p>③その他メディア</p> <p>共同テレビ。テレビ神奈川。韓国MBC文化放送(TV) 神奈川新聞。読売新聞。神戸新聞。</p> <p>④地元企業 サンライフ湘南</p>
	どのように働きかけたか	<p>①先方より連絡をもらった</p> <p>②FAXや電話で告知や先方からの取材依頼</p> <p>③FAXや電話で告知や先方からの取材依頼</p> <p>④先方より依頼された</p>
	結果	<p>①平塚駅前・川崎駅前・八王子駅前・ニヶ領宿河川情報版にかかるた作品を掲示できた。(2005年1月より3月まで) 平塚市主催のイベントで防災かるたを取り入れてもらえた。平塚市内数箇所公民館でのかるたの展示(長期間) 小中学校教員対象の研修会にてかるたの紹介ができた。2004年度防災まちづくり大賞(総務大臣賞受賞)</p> <p>②メディアに関しては添付別紙に記載</p> <p>③地元企業主催の講演会でかるたを紹介・活用の決定。</p>

機材・教材の 準備方法	用意した機材・教材	<p>公募：機材 PC 教材 地域の郷土かるた。防災に関する書籍。 その他 参加賞・入賞商品</p> <p>作成：機材 PC 印刷機 会場 机など 教材 かるた材料（和紙・板目紙 ブッカーなど） その他 文具</p> <p>大会：機材 マイク・ホワイトボード・展示用ボード・椅子・机 その他 副賞（絵本） シート 表彰状 記念品</p>
	入手先・入手方法	<p>機材：会場にて借用 PCは持ち込み 教材：市内文具店・鎌倉和紙専門店・100円ショップ 大型電気店 他にて購入</p>
	機材・教材選定の理由（なぜこの機材・教材を選んだのか）	<p>機材：わかりやすく説明するため 教材：手作りで楽しくかつ美しいものを作成したかった 参加賞を用意することにより多くの公募が見込まれたため</p>
参加者の募集	募集方法	<p>公募：①前述教育関係への要領配布 ②地域への告知 ③マスコミリリース ④七夕まつり飾りでPR 作成：①各機関へ出向きお願い 大会：①各教育機関へのお願い ②個人へのお知らせ ③マスコミリリース</p>
	募集期間	2004年7月～2005年2月
	参加予想人数	<p>公募 500名 作製 100名 大会 100名</p>
	実際の参加人数	<p>公募 750名 作製 150名 大会 300名</p>
	募集方法の成功点	<p>①募集方法の成功点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生にも解る要領ができた</li> <li>・小学校の宿題として取り上げてもらえたので多数作品があつまった</li> <li>・句と絵を別々に応募できるようにしたことにより応募の点数が増えた</li> <li>・参加賞を用意できたことにより、応募の点数が増えた</li> <li>・地域メディアのバックアップを得ることができたので反響が大きかった</li> <li>・時間が許す限り各会員が積極的にPR活動を行った</li> </ul>
	募集方法の失敗点	<p>①募集要領の配布が遅かったため、茅ヶ崎市に関しては応募が少なかった。もっと早く配布することが出来ていれば、応募点数が増えていたに違いない。</p>

<p>準備で苦労した 点・工夫した点</p>		<p>応募：</p> <p>苦勞：コアメンバーが少なかったため物理的に活動時間が足りなかった</p> <p>工夫：・貴プラン採択決定直後より各機関に働きかけた ・よりすばらしい防災かるたをつくるため、公的・企業のファンドに応募し活動資金を得た</p> <p>選出：</p> <p>苦勞：・どの作品も素晴らしかったので選ぶのに苦労した ・作品に偏り（ない音・句に合う絵）があった</p> <p>工夫：・専門家のアドバイスをうけた ・かるたのイメージに近づけるため句（500点以上）はかるたサイズ（縦書き）にして選んだ ・より多くの作品を活かすため、語句の入れ替え、絵の合成を行った ・句の全作品の一覧を前もって審査委員の方々に渡しておき、気に入った作品に印を付けていただいたため、審査委員会の時間を有効に使えた</p> <p>作製：</p> <p>苦勞：・ボランティアをお願いするための段取りに時間・手間がかかった ・子どもの字での応募が多かったため作者の氏名などの確認が大変だった</p> <p>工夫：・誰にでもわかり易くするため、作業順序を模造紙に書き掲示しながら説明したり、プリントも作製して配布をした ・コアメンバーが責任をもって作製ボランティアの手ほどきをした</p> <p>大会：</p> <p>苦勞：・新春のため、市長はじめ各機関の方々の日程調整 ・事前に一般入賞者の出欠をとらなかったため、当日の参加者の予想が難しかった （満席、立ち見も出て会場始まって以来の来場者だった）</p> <p>工夫：・中学・高校・大学生ボランティアに運営の一部をお願いした。</p>
----------------------------	--	--

Ⅳ タイムスケジュール（プラン立案から実践終了までのスケジュールを記載して下さい。）

	プラン立案	実践にあたっての準備	実践
2003 11月			
12月	防災かるたをつくりたいと考える		
2004 1月	6日（火）打ち合わせ チャレンジプラン応募のための資料作製 7日（水）打ち合わせ 地元タウン誌の取材を受ける 11日（日）打ち合わせ 14日（水）打ち合わせ 16日（金）打ち合わせ 18日（日）防災まちづくり検討委員会 20日（火）打ち合わせ 22日（木）より26日（月）まで阪神淡路被災体験者を招いての講演会を各地で開催 30日（金）打ち合わせ		
2月	6日（金）より8日（日）中央公民館中央フェスタ参加及び打ち合わせ 13日（金）打ち合わせ 14日（土）打ち合わせ		
3月	1日（月）小学校長との懇談 3日（水）採択の連絡を受ける 4日（木）毎日新聞の取材を受ける 7日（日）打ち合わせ 13日（土）打ち合わせ 20日（土）FM湘南ナバサ出演 27日（土）打ち合わせ 28日（日）チャレンジプラン	7日（日）企画書作製下書き 29日（日）浜岳中学校長と面談 31日（水）なでしこ小学校長と面談 大住中学校長と会合	
4月		11日（日）打ち合わせ 14日（水）青少年指導員なでしこ地区長との会合 15日（木）勝原小学校長と面談。旭北公民館主事と面談をし地域郷土かるたの説明を受ける。花水公民館主事と、面談し平塚市郷土かるたの説明をうける	

		<p>19日(月) 打ち合わせ  20日(火) 平塚市教育長・社会教育課の方と面談  21日(水) 神田公民館館長と面談 防災専門家のアドバイスを受ける  22日(木) 打ち合わせ。計画書下書き  23日(金) 打ち合わせ。計画書手直し  24日(土) 打ち合わせ  25日(日) 打ち合わせ・資料あつめ(購入)  28日(水) 打ち合わせ 計画書完成発送  29日(木) 打ち合わせ 資料作製  30日(金) 平塚市教育委員長・室長と面談</p>	
5月		<p>1日(土) 七夕説明会出席  2日(日) かるた作製協力のお願い文作成  5日(水) 資料作製  7日(金) 勝原小学校。教育指導課担当と面談  七夕飾り打ち合わせ  8日(土) 打ち合わせ  10日(月) 平塚教育委員会・社会教育課職員と打ち合わせ  12日(水) 打ち合わせ 七夕飾り  14日(金) 打ち合わせ 七夕飾り  15日(土) 打ち合わせ 七夕飾り  16日(日) 打ち合わせ 七夕飾り  19日(水) かるた要領作製  21日(金) FM湘南ナバサ録音  24日(月) // 放送  26日(水) 花水小学校防災啓発ビデオ出演 打ち合わせ  27日(木) NPOに歌の慰問の準備</p>	

		<p>28日(金)七夕打ち合わせ  29日(土)小学校長と昼食会。打ち合わせ</p>	
6月		<p>1日(火) NPO慰問歌の練習。七夕打ち合わせ  5日(土) 防災まちづくり懇談会にて当プランの説明  6日(日) NPO施設に歌の慰問  7日(月) 平塚教育委員会室長に面談  8日(火) 七夕飾り作製  11日(金) ひらつか市民活動ファンド応募打ち合わせ  12日(土) 防災勉強会主催(平塚市防災課職員を講師に招く)  13日(日) 打ち合わせ 市民活動ファンド  17日(木) //  //  18日(金) 崇善小学校にて打ち合わせ  19日(土) 大磯教育長と面談。  神田地区かるたについての説明を神田地区教育ネットワーク代表者にうける  20(日) 市民活動ファンド発表し活動資金を得る  22日(火) 私立小学校長と面談  25日(金) 茅ヶ崎市議の訪問をうける  その後茅ヶ崎市との繋がりが出来る  浜岳中学校にボランティアのお願い  29日(火) 大磯教育長と打ち合わせ</p>	
7月		<p>1日(木) 茅ヶ崎市教育委員会を訪問  4日(日) 横内地区にてかるたのPR活動  5日(月) 平塚教育委員会に要領持参  8日(木) 平塚市教頭</p>	<p>1日(木) より5日(月) 七夕かざりにて募集広報活動</p>



		<p>研修会にて要領配布 9日(金)より18日(日)まで要領印刷及び各学校に配布(9000枚)</p> <p>11日(日) 託児NPOにてかるた要領配布 12日(月) 崇善小学校防災キャンプ。打ち合わせ 14日(水) 南原小学校訪問。お願い 茅ヶ崎市教育委員会訪問お願い 18日(日) 神田地区教育力ネットワーク代表に協力をお願い 23日(金) 地元タウン誌の取材を受ける 25日(日) 地域マンションにてPR 27日(火) 桃浜町自治会長と昼食会 28日(水) 茅ヶ崎市教育委員会打ち合わせ</p>	<p>24日(土) 崇善小学校にて防災キャンプ協力及び応募作品作製・回収</p>
8月		<p>1日(日) かるた審査委員の選出 11日(水) 共同テレビの取材を受ける かるたのPR 審査委員へのお願い文書作成。送る。 22日(日) 親と子の防災デー協力 地域マンションにてかるたPR 27日(金) フジテレビ系列にて放映</p>	<p>22日 作品作製。回収</p>
9月		<p>5日(日) かるた試作品作製。まちづくり懇談にて試作品発表 8日(水) 回収方法の打ち合わせ 10日(金) 回収方法及び担当の打ち合わせ 11日(土) // 25日(土) 八重咲町自治会主催DIG協力</p>	<p>13日(月) より 16日(木) かるた作 回収作品 16日(木) 応募作品チェック 17日(金) 第1回審査委員会(顔合わせ及び選出方法・基準の話合い) 29日(水) かるた選考準備</p>
10月			<p>1日(金) 第2回審査委員会句の選出 4日(月) 参加賞注文 8日(金) 第3回審査委員会 17日(日) 作品整理 20日(水) 中間報告準備</p>

			<p>23日(土) 中間発表 26日(火) 地元タウン誌取材を受ける かるた作品整理 28日(木) 作品整理</p>
11月			<p>2日(火) 作品整理 3日(水) かるた資材購入 6日(土) 企業誌の取材をうける 11日(木) 参加賞配布について話し合い 12日 高校生ボランティアと打ち合わせ 13日(土) かるた絵完成 14日(日) 中高学生・地域ボランティアと共 にかるた作製 17日(水) 茅ヶ崎教育委員会に特別賞選出の お願い その後打ち合わせ 18日(木) 表彰状作製についてのうちあわせ 20(土) 21日(日) 安心・安全まちづくり ワークショップにて当プランPR 荒川区の 役に立つで賞受賞 21日(日) FM湘南ナバサ記念番組出演かる たPR 24日(水) 表彰状作製の話し合い 27日(土) かるた作製準備 28日(日) まちづくり懇談会にて協力団体の の方々にかるたを作成の体験をしてもらう 作品賞賞状印刷 29日(月) より30日(火) 賞状・参加賞配布</p>
12月			<p>2日(木) 平塚市水政課・防災課・秘書課 平塚市教育委員会にかるた表彰式出席お願い。 FM湘南ナバサ・湘南ケーブルテレビ出演 かる た作製 3日(金) かるた作製の打ち合わせ 5日(日) 11日(土) 12日(日) 地域住民・学生ボランティアとかるた作製 地域の方々に自宅で作製をお願いする 7日(火) 崇善小学校児童表彰式見学 10日(金) かるた作製会準備 17日(金) かるた作製 20日(月) 南原小学校にてかるたPR 平塚市水政課にて河川情報版の打ち合わせ 21日(火) 表彰式・かるた大会について打ち 合わせ 23日(木) 小学校長・協力団体の方とかるた 作製 28日(火) 表彰式・かるた大会の打ち合わせ</p>
2005 1月			<p>4日(火) 表彰式・かるた大会準備打ち合わせ 6日(木) 7日(金) 8日(土) 9(日) 表彰式準備 12月以降 かるた作製ための印刷 かるた作品一覧の印刷 10日(月) 表彰式・かるた大会 13日(木) お礼状作製 14日(金) お礼状配布開始 15日(土) 河川情報版にてかるた作品揭示開</p>

			<p>始 3月末までの予定</p> <p>16日(日)真土地区防災訓練(真土小学校)にてPR</p> <p>19日(水)韓国MBC文化放送(TV)取材を受ける</p> <p>22(土)23日(土)県民サポートセンターにて防災ギャザリング会場でかるた展示</p> <p>24日(月)中教育事務所教員研修会の打ち合わせ</p> <p>25日(火)崇善小学校にて(授業内)でかるたを使用してもらう(1年生)</p> <p>26日(水)報告書作製準備</p> <p>28日(金)中地区教育事務所主催教員研修会にてかるたのPR</p> <p>29日(土)かるた貸し出し詳細決定 かるた貸し出し開始</p> <p>29日(土)30日(日)報告書作製</p>
2月			<p>2日(水)防災まちづくり大賞表彰式</p> <p>6日(日)同賞ヒアリング</p> <p>9日(水)平塚市主催市民と市長の防災についての話し合い(いどばた会議)にてかるた大会</p> <p>11日(金)富士見公民館にてかるた大会開催</p> <p>17日(木)託児NPOにてかるた大会</p> <p>27日(日)チャレンジプラン最終発表</p>
3月			<p>6日(日)地元企業主催の講演会にてかるたなどPR</p> <p>5日(土)6日(日)なでしこ公民館まつりにてかるた展示</p> <p>13日(日)川崎市民活動センターにて防災講演会でかるたを紹介</p> <p>日にちは未定だが、茅ヶ崎市内の自治会にてかるた紹介</p>









